

もろびの里のふゆ体験学習



森吉山ダム広報館において「もろびの里のふゆ体験学習」がおこなわれました。この企画は、ふゆのダム工事の様子や昔の生活の様子を子ども達に伝えていきたいという考えで、森吉山ダム工事事務所と市教育委員会の連携で行われ、22日は鷹巣南小学校の5年生、23日は鷹巣中央小学校の4・5年生が参加しました。

工事の様子を聞いたり、わらで縄ないをおこなったりするなど、普段なかなかできない体験に子どもたちは四苦八苦。それでも地元の方に聞きながら、夢中になって挑戦していました。

昔のそりにも乗りました。木で作られたがんじょうなそりは、3人乗っても大丈夫。

かまくらでおしるこをいただきます。特別おいしかった？



餅つき体験。昔はこうして臼(うす)と杵(きね)を使ってついていたんだよ。重いよ!!



子ども伝承芸能発表

北秋田市青少年健全育成市民会議主催の子ども伝承芸能発表会が3月4日、綴子公民館を会場に開催されました。参加してくれたのは全部で4団体。それぞれが昔から伝承されてきた舞や踊りを披露してくれました。来場してくださった地域の方からは、「おもしろかった～」という声がたくさん聞かれました。



竜森小の児童たちが演じた「上舟木駒踊り」。勇壮な踊りに拍手喝采!



軽快なバチさばきが特徴の「鷹巣祇園太鼓」。きまっています。

学びの広場

公民館活動 生涯学習
文化振興 学校 スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

この発表をもとに、参加者との質疑応答や意見交換が盛んに行われ、ぜひこの活動を参考にさせて頂きたいという感想もありました。また、公民館の役割と課題について確認し合い、これからの活動に反映させていきたいという声がたくさん聞かれました。

大館市立中央公民館で2月22日、大館北秋公民館連合会館長職員合同研修会が開催されました。フリーライターの小松幸氏(大館市住)による記念講演の後、それぞれの地区で活動している各公民館の館長らによる意見発表が行われ、3名の方から事例発表がありました。北秋田市からは、綴子公民館の藤島康一館長が「肉入籠(ししりこ) 塾開設について」と題して発表、現在行っている取り組みなどを発表しました。

公民館の役割と課題を再確認 大館北秋公民館連合会館長職員合同研修会



「肉入籠 塾開設について」と題し、地区公民館の活動を発表した藤島康一綴子公民館館長(は綴子の地名の由来となったことば)

心も体も美しく ヨガ体操講座(阿仁公民館)



幅広い年齢の皆さんが受講した「ヨガ体操講座」

阿仁公民館において、「ヨガ体操講座」が開催されました。最近、年齢や性別を問わず注目されているヨガ。この日は20代から70代まで、幅広い年齢の受講生が集まりました。ヨガは「体操・呼吸法・瞑想法」の3つから成り立っている健康法です。講師の工藤紀さんに「ねじりの姿勢・猫の姿勢・弓の姿勢」など肩こりや腰痛に効果的な体操や、それに合わせての呼吸法の指導を受けました。ヨガは無理をせず「ちよつと痛い気持ち良い」位のところで止めておくのが効果的で、短時間でも続けると体の不快感がなくなり、心も清々しくなるのとこのことでした。

今年度(第12次)の調査を報告

伊勢堂岱遺跡調査指導委員会

国指定史跡「伊勢堂岱遺跡」の調査指導委員会(委員長・小林達雄國學院大学教授)が3月6日、市中央公民館で開かれ、今年度(第12次)の調査結果が報告されました。

今年度は、遺跡内およそ6千平方メートルのボーリング調査と地形測量、環状列石D西側斜面の追加測量、環状列石B南側の一部トレンチ(発掘溝)調査を重点的に実施したもので、教育委員会の担当者から調査結果が報告されました。

このうち、「何らかの理由で築造が中止された弧

状の列石では」と報告された環状列石Bについて、小林委員長は「大湯環状列石にも造りかけの例がある。今後の研究課題」と述べていました。



ワーキンググループなど市民の皆さんも参加した調査指導委員会